

ソフトウェア利用許諾契約

Native Instruments GmbH（最終更新日2019年10月1日）

I. 一般条項

1.1 本ソフトウェア使用許諾契約書(以下「EULA」とします)は、お客様(以下「ライセンシー」とします)とNative Instruments GmbH, Schlesische Str 29-30, 10997 Berlin, Germany (以下「Native Instruments」とします)との間での、Native Instruments が作成したソフトウェア、関連メディア、書類(プログラムの解説、マニュアルなど)、仕様書や資料(以下「製品」とします)の使用権の許諾に関する条件を定めるものです。

1.2 お客様のコンピュータにソフトウェアがインストール、登録された時点で、この条件にご同意いただいたものとします。この条件に同意されない場合は、ソフトウェアをインストールすることはできません。その場合、お客様がボックス版製品を購入された場合につきましては、製品一式(すべての書類、パッケージ、またはそれに類するもの)をご購入後14日以内に、お求めいただいた販売店に返品してください。Native Instruments オンラインショップで購入された場合につきましては、弊社カスタマーサポート(当社のウェブサイト)にフォームをご用意しています)までご連絡いただき、製品一式(すべての書類、パッケージまたはそれに類するもの)をご返品ください。お支払いいただいた金額は全額返金されます。

II. 登録/アクティベーション

2.1 Native Instrumentsのソフトウェアツール「Native Access」をダウンロード後、アカウントを作成し、提供されたシリアル番号を使用して許諾されたソフトウェアを登録してください。いわゆる「デモモード」の利用制限(最大15分/30分の使用)を超え、アクティベートされていないNative Instruments製品を使用することはできません。

2.2 登録にはインターネット接続が必要です。お客様の名前とメールアドレスの入力が必要です。これらのデータは、Native Instrumentsのシリアル番号とともに当社の登録データベースに保存されます。Native Instrumentsの個人データの取り扱いに関する詳細は、プライバシーポリシーを参照してください。

<http://www.native-instruments.com/company/legal-information/privacy-policy/>

2.3 Native Instrumentsのアクティベーションでは、お客様のコンピュータのシステムコンポーネントに関する基本的な情報を用い、この情報を「Activation Request Code」としてコード化します。この情報には個人情報を含められません。「Activation Request Code」は、アクティベーションキーを生成するために用いられます。アクティベーションキーは、「Activation Request Code」が生成されたコンピュータ上でのみ機能します。

2.4 Native Instruments製品を別の機器で使用する場合、または機器に大幅な変更を加える場合は、Native Instruments製品の再アクティベートが必要になる場合があります。

2.5 お客様が第三者製ソフトウェア製品を購入した場合は、Native Instrumentsがお客様の登録データを第三者に提供することに同意いただいたものとします。

III. 使用範囲

3.1 Native Instrumentsの製品は法律により保護されています。製品の知的財産権はNative Instrumentsに帰属します。ライセンシーは、以下の範囲内においてのみ製品の使用権利があります。本EULAでライセンシーに明確に許諾されていない使用は、Native Instrumentsによる書面の同意なしには許可されません。具体的に、ライセンシーは、製品あるいは製品の一部を複製、複写、または逆コンパイル、リバース・エンジニアリングを行ってはならないものとします。ライセンシーは、適切かつ合理的な手段により、自社の従業員を含む第三者が本製品を不正に使用しないことを保証しなければなりません。ライセンシーは、この関係において、Native Instrumentsが被るあらゆる損失や損害に責任を負うものとします。

3.2 Native Instrumentsは、製品の使用時間、および使用する場所に関して制限のない非独占的な権利をライセンシーに許諾します。Native Instrumentsは、関連する開発書類を含め、ソフトウェアの基となるソースコードを譲渡する義務を負いません。

3.3 ライセンシーは、許諾ソフトウェアを3台の機器(例:1台のコンピューター、1台のノートパソコン、1台のワークステーション)にインストールして個人的に使用することができます。ただし、当該ソフトウェアが1台の機器で用いられることを条件とし、複数のハードウェア機器上で同時に使用することはできません。複数のユーザが製品をネットワーク上で使用する場合は、各ユーザがライセンスを所有していただく必要があります。ライセンシーがハードウェアを変更した場合は、そのハードウェア上の同ソフトウェアをすべて消去しなくてはなりません。

3.4 ライセンシーは、契約で合意された用途に必要な場合において、許諾ソフトウェアを複製することができます。ライセンシーは、将来の使用を保証する場合において、バックアップを作成できます。

3.5 ライセンシーは、購入したソフトウェアの同意された機能を保存または復元する場合を除き、ソフトウェアを修正することはできないものとします。

3.6 第三者

a) 許諾ソフトウェアを第三者に貸与することは明確に禁じられています。

b) 本EULAで特別に規定されていない場合において、ライセンシーはソフトウェアを第三者に転売、あるいはソフトウェアを無償で譲渡してもよいものとします。ただし、同第三者が書面上で本EULAに同意し、ライセンシーがソフトウェアの使用をすべて中止し、インストールされたソフトウェアのコピーをコンピュータから完全に削除し、もしソフトウェアがダウンロード経由で購入されていない場合は、オリジナルのデータ媒体を消去するか、第三者に譲渡すること（法律により、ライセンシーが長期保管を義務付けられていない場合）を条件とします。さらに、ライセンシーは購入したソフトウェアの登録を削除しなければなりません。登録済みのメールアドレスを介して、ライセンシーがNative Instrumentsに登録削除のリクエストを出すと、Native Instrumentsから第三者に製品のシリアル番号が送信され、同時にライセンシーのソフトウェア登録が削除されます。

3.7 購入した製品にサウンドライブラリが含まれている場合は、EULAに加えて次の「サウンドライセンス同意」が適用されます。

提供されたサンプル、インストゥルメント、プリセットは、本サウンドライセンス同意に基づき、Native Instrumentsによる事前の許可なしでも、商用または非商用の音楽およびオーディオの制作に使用できます。本製品（特に、サンプル、インストゥルメント、プリセット）をサウンドライブラリ、あるいは各種シンセサイザーやバーチャル・インストゥルメント、サンプルライブラリ、サンプルベースの製品、その他の音楽インストゥルメントのサウンドライブラリとして使用することは固く禁じられています。個々のサンプル、サウンドセット、オーディオループを（商用またはその他の方法で）配布することはできません。さらに、これらのサンプル、サウンドセット、オーディオの全体あるいは一部分を、オーディオサンプル、サウンドライブラリあるいはサウンドエフェクトとして再パッケージすることはできません。

3.8 加えて、ある特定のNative Instruments製品には以下が適用されます。

a) バンドル製品（ハードウェアとソフトウェアの製品パッケージ、あるいはソフトウェアのみのパッケージ）は、それ一式で転売、譲渡することができます。バンドルのコンポーネントを個別に転売、譲渡することはできません。

b) "NFR"（非売品）とラベルが貼られていたり、またはそのように提供されたNative Instruments製品は、デモ、テスト、評価の目的にのみ使用されるものとします。NFR製品は転売・譲渡できません。NFR製品はアップデート、アップグレードまたはクロスグレードオファーの対象外で、バウチャーやクーポンを使って購入や交換もできません。加えて、NFR製品のユーザー様には、当該製品の標準バージョンに同梱されるバウチャーの請求権もありません。

c) "EDU"（教育関係者向け）バージョンのラベルが貼られていたり、あるいはそのように提供されたNative Instruments製品は、学生または教育機関に勤務する方々が使用するものとします。ここには、教育機関（私立・公立学校、単科大学、総合大学ならびそれに類するもの）に在籍する学生、または勤務する教職員、および管理者が含まれます。EDU製品を商業目的に使用したり、転売・譲渡することはできません。EDU製品はアップデート、アップグレードまたはクロスグレードオファーの対象外で、バウチャーやクーポンを使って購入や交換もできません。加えて、EDU製品のユーザー様には、当該製品の標準バージョンに同梱されるバウチャーの請求権はありません。

d) "デモバージョン"とラベルが貼られていたり、あるいはそのように提供されたNative Instruments製品は、デモ、テスト、評価目的にのみ使用するものとします。デモバージョン製品を営利目的で使用したり、転売・譲渡したりすることはできません。

IV. 第三者の権利

Native Instrumentsのソフトウェア製品に含まれるコンテンツの一部、並びにこれに関する知的財産権及び法的権利は第三者に属し、著作権あるいは他の知的財産法や条約によって保護されている場合があります。

V. 保護義務

製品の著作権表示、シリアル番号、およびその他の識別特性は、ソフトウェアから削除したり、いかなる方法でも変更してはいけません。

VI. 保証、法的責任、損害賠償

保証、法的責任、損害賠償の請求に関しましては、Native Instrumentsの一般取引条件を適用するものとします。

<https://www.native-instruments.com/en/company/legal-information/terms-and-conditions/>

VII. 最終条項

7.1 本EULAの契約が完全または部分的に無効だったり、又はそうなる場合であっても、残りの契約の有効性には影響しません。当事者はその代わりに、無効な規定を当初意図された目的に可能な限り近い有効な規制に置き換える義務を負っています。

7.2 ライセンシーが、ドイツ商法（HGB）における卸売商、公法における法人、あるいは公法における特別基金である場合、裁判籍と履行地はベルリン（ドイツ）とします。しかしながらNative Instrumentsはライセンシーの居住地ならびに業務遂行地において、ライセンシーを訴える権利を留保します。

7.3 本EULAはドイツ連邦共和国の法律に準拠し、国際物品売買契約に関する国際連合条約（CSIG）は適用されないものとします。海外に定期的に居住する消費者には、居住地の法律が強制的に準拠される場合があります。書面による別の合意がない限り、契約上の言語はドイツ語です。

NATIVE INSTRUMENTS GmbH
Legal Department
Schlesische Str. 29-30
10997 Berlin
Germany
eula@native-instruments.com

サードパーティのソフトウェアライセンス契約

Native Instruments GmbH. 最新バージョン2019-09-02。

以下のライセンスは、言及されているそれぞれの関連ソフトウェアまたは製品がNative Instrumentsの各ソフトウェアに含まれている場合にのみ適用されます。

Anti-Grain Geometry

Copyright © 2007 Maxim Shemanarev

本ソフトウェアおよび関連文書ファイル（以下「本ソフトウェア」）の複製物を入手する者に対し、以下の条件に従い、本ソフトウェアの使用、複製、変更、結合、公開、頒布、サブライセンス、および/または販売する権利を含むがこれらに限定されない、本ソフトウェアを無制限に取り扱うこと、および本ソフトウェアを提供される者にこれを許可することを、無償で許諾します：

本ソフトウェアは「現状のまま」提供され、明示または黙示を問わず、商品性、特定目的への適合性、および非侵害の保証を含むがこれに限定されない、いかなる種類の保証もありません。いかなる場合においても、著作権者または著作権所有者は、契約、不法行為、その他を問わず、本ソフトウェア、または本ソフトウェアの使用またはその他の取引から生じる、または本ソフトウェアに関連して生じる、いかなる請求、損害、またはその他の責任についても責任を負いません。

Aria2c

Aria2c は、Free Software Foundation の GNU GPL v2 の下でライセンスされています。

ASIO

ASIO は Steinberg Media Technologies GmbH の商標であり、ソフトウェアです。

Boostライブラリ

Copyright © 2004-2006 Joe Coder

Boost Software License, Version 1.0のもとで配布されています。

(http://www.boost.org/LICENSE_1_0.txt を参照)

Boostソフトウェアライセンス - バージョン1.0 - 2003年8月17日

本ライセンスの対象となるソフトウェアおよび付属文書（以下「本ソフトウェア」といいます）の複製物を入手した個人または組織に対し、本ソフトウェアを使用、複製、表示、頒布、実行、および転送すること、ならびに本ソフトウェアの派生物を作成すること、ならびに本ソフトウェアが提供される第三者にこれを許可することを、すべて以下の条件に従って、無償で許諾します：

本ソフトウェアは「現状のまま」提供され、明示または黙示を問わず、商品性、特定目的への適合性、権原、および非侵害の保証を含むがこれに限定されないいかなる保証もありません。いかなる場合においても、著作権者または本ソフトウェアを配布する者は、契約、不法行為、その他を問わず、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアの使用またはその他の取引に起因または関連して生じた損害またはその他の責任について一切責任を負いません。

Equi4

Copyright © 1996-2007 Jean-Claude Wippler.

本ソフトウェアおよび関連文書ファイル（以下、「本ソフトウェア」）のコピーを入手する者に対し、以下の条件に従い、本ソフトウェアの使用、複製、変更、結合、公開、頒布、サブライセンス、および/または販売する権利を含むがこれらに限定されない、本ソフトウェアを無制限に取り扱うこと、および本ソフトウェアを提供される者にこれを許可することを、無償で許可します：

本ソフトウェアは「現状のまま」提供され、明示または黙示を問わず、商品性、特定目的への適合性、および非侵害の保証を含むがこれに限定されない、いかなる種類の保証もありません。いかなる場合においても、著作権者または著作権所有者は、契約、不法行為、その他を問わず、本ソフトウェア、または本ソフトウェアの使用やその他の取引から生じる、または本ソフトウェアに関連して生じる、いかなる請求、損害、またはその他の責任についても責任を負いません。

fixedptc ライブラリ - C 用のシンプルな固定小数点数学ヘッダライブラリ。

Copyright © 2010-2012 Ivan Voras.

BSDL の下でリリースされています。

flac

Copyright © 2000-2009 Josh Coalson

Copyright © 2011-2016 Xiph.Org ファウンデーション

ソースコードおよびバイナリ形式の再配布および使用は、変更の有無にかかわらず、以下の条件を満たす場合に限り許可されます：

- ・ソースコードの再配布は、上記の著作権表示、この条件リスト、および以下の免責事項を保持しなければなりません。
- ・バイナリ形式で再配布する場合、上記の著作権表示、この条件一覧、および以下の免責事項を、配布物とともに提供される文書やその他の資料に記載しなければなりません。
- ・Xiph.org 財団の名前およびその貢献者の名前は、書面による事前の特別な許可なしに、このソフトウェアから派生した製品を推奨または宣伝するために使用することはできません。

本ソフトウェアは、著作権所有者および貢献者によって提供されています。

本ソフトウェアは「現状のまま」提供され、商品性および特定目的への適合性の黙示的保証を含むがこれに限定されない、明示的または黙示的な保証は否認されます。いかなる場合においても、当財団または貢献者は、本ソフトウェアの使用に起因する直接的、間接的、偶発的、特別、懲罰的、または結果的な損害（代替品またはサービスの調達、使用、データ、または利益の損失、または事業の中断を含む）がこれらに限定されない）について、その損害の可能性を知らされていたとしても、契約、厳格責任、または不法行為（過失またはその他を含む）の如何を問わず、いかなる原因、いかなる責任理論においても責任を負いません。

FreeType

本ソフトウェアの一部の著作権は、2007 FreeType Project (www.freetype.org) に帰属します。無断複写・転載を禁じます。

GPAC

本ソフトウェアは GPAC プロジェクトを使用しています。

Copyright © 2012 GPAC

GPAC プロジェクトは GNU Lesser General Public Library, version 2.1 の下でライセンスされています。

このライセンスのコピーは <https://www.gnu.org/licenses/lgpl-2.1.en.html>。

ICU ライセンス - ICU 1.8.1 以降

著作権および許可表示

Copyright (c) 1995-2014 International Business Machines Corporation and others.

無断複写・転載を禁じます。

本ソフトウェアおよび関連文書ファイル（以下「本ソフトウェア」）の複製物を入手する者に対し、本ソフトウェアの複製物を使用、複製、変更、結合、公開、頒布、および/または販売する権利を含むがこれに限定されない、本ソフトウェアを無制限に取り扱うこと、および本ソフトウェアを提供される者にこれを許可することを、無償で許可します。ただし、本ソフトウェアのすべての複製物に上記の著作権表示および本許諾表示を記載し、サポート文書に上記の著作権表示および本許諾表示の両方を記載することを条件とします。

本ソフトウェアは「現状のまま」提供され、明示または黙示を問わず、商品性、特定目的への適合性、および第三者の権利を侵害していないことの保証を含むがこれに限定されない、いかなる種類の保証もありません。いかなる場合においても、この通知に含まれる著作権者または所有者は、本ソフトウェアの使用または実行に起因または関連する、契約、過失、またはその他の不法行為にかかわらず、いかなる請求、特別な間接的または結果的な損害、または使用、データ、または利益の損失から生じるいかなる損害に対しても責任を負いません。

本注意事項に記載されている場合を除き、著作権所有者の書面による事前の許可なく、本ソフトウェアの販売、使用、またはその他の取引を促進するために、広告またはその他の方法で著作権所有者の名前を使用してはなりません。

Intel® Integrated Performance Primitives (Intel® IPP)

Copyright © 2019 Intel Corp.

Apache License, Version 2.0 (以下「本ライセンス」) に基づいてライセンスされています ;

本ライセンスに準拠しない限り、このファイルを使用することはできません。

本ライセンスに準拠しない限り、このファイルを使用することはできません。本ライセンスのコピーは <http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0> で入手できます。

本ソフトウェアは、適用される法律によって要求されない限り、または文書で合意されない限り、明示または黙示を問わず、いかなる種類の保証も条件もなく、「現状有姿」で頒布されます。本許諾書の下での許可と制限を規定する具体的な文言については、本許諾書 をご覧ください。

JPEG Independent JPEG Group

このソフトウェアの著作権は 1991-1998 Thomas G. Lane に帰属します。

libcpuid

著作権 c 2019 Veselin Georgiev

BSDの下でリリースされています。

libogg/libvorbis

Copyright © 2018 Xiph.Org Foundation

以下の条件を満たす限り、改変の有無にかかわらず、ソースおよびバイナリ形式での再配布および利用が許可されます :

- ・ソースコードの再配布は、上記の著作権表示、この条件リスト、および以下の免責事項を保持しなければなりません。
- ・バイナリ形式で再配布する場合は、上記の著作権表示、この条件一覧、および 以下の免責事項を、配布物とともに提供される文書やその他の資料に記載しなければなりません。
- ・Xiph.org財団の名前およびその貢献者の名前は、書面による事前の特別な許可なしに、このソフトウェアから派生した製品を推奨または宣伝するために使用することはできません。

本ソフトウェアは、著作権所有者および貢献者によって「現状のまま」提供され、商品性および特定目的への適合性の黙示保証を含むがこれに限定されない、明示または黙示の保証は否認される。また、本ソフトウェアの使用に起因する直接的、間接的、偶発的、特別、懲罰的、または結果的な損害（代替品やサービスの調達、使用、データ、または利益の損失、または事業の中断を含むが、これらに限定されない）については、契約、厳格責任、または不法行為（過失またはその他を含む）の如何を問わず、たとえそのような損害の可能性を知らされていたとしても、財団または貢献者は責任を負いません。

libpng

著作権表示、免責、および使用許諾について

PNG リファレンスライブラリライセンス バージョン 2

Copyright © 1995-2019 PNG リファレンスライブラリ作者

Copyright © 2018-2019 Cosmin Truta

Copyright © 2000-2002, 2004, 2006-2018 Glenn Randers-Pehrson

Copyright © 1996-1997 Andreas Dilger

Copyright (c) 1995-1996 Guy Eric Schalnat, Group 42, Inc.

本ソフトウェアは「現状のまま」提供され、明示または黙示を問わず、商品性、特定目的への適合性、権原、非侵害の保証を含むがこれに限定されない、いかなる種類の保証もない。著作権所有者、または本ソフトウェアを配布する者は、契約、不法行為、その他を問わず、本ソフトウェア、または本ソフトウェアの使用やその他の取引に起因する損害やその他の責任について、たとえそのような損害の可能性を知らされていたとしても、一切責任を負いません。

本ソフトウェアまたはその一部を使用、複製、変更、頒布することを許可します：

- 1.本ソフトウェアの出所を偽ってはならず、自分がオリジナルのソフトウェアを書いたと主張してはなりません。本ソフトウェアを製品に使用する場合、製品ドキュメントにその旨を明記することが望まれますが、必須ではありません。
- 2.このソフトウェアを製品に使用する場合、製品ドキュメンテーションにその旨を明記していただければ幸いです、必須ではありません。
- 3.この著作権表示は、いかなるソースまたは変更されたソース配布物からも削除または変更することはできません。

Little cms

ライセンス: MIT License, Copyright © 2017 Marti Maria Saguer

本ソフトウェアおよび関連文書ファイル（以下「本ソフトウェア」）のコピーを取得するすべての人に、本ソフトウェアのコピーを使用、複製、変更、マージ、公開、頒布、サブライセンス、および/または販売する権利を含むがこれらに限定されない、本ソフトウェアを無制限に取り扱うこと、および本ソフトウェアが提供される人にこれを許可することを、以下の条件に従い、無償で許可します：

本ソフトウェアは「現状のまま」提供され、明示または黙示を問わず、商品性、特定目的への適合性、および非侵害の保証を含むがこれに限定されない、いかなる種類の保証もありません。本ソフトウェアは「現状のまま」提供され、商品性、特定目的への適合性、非侵害性など、明示的か黙示的かを問わず、いかなる保証もありません。

LUA

Copyright © 1994-2019 Lua.org, PUC-Rio

本ソフトウェアおよび関連文書ファイル（以下「本ソフトウェア」といいます）の複製物を入手する者に対し、本ソフトウェアの複製物の使用、複製、変更、結合、公開、頒布、サブライセンス、および/または販売する権利を含むがこれに限定されない本ソフトウェアを無制限に取り扱うこと、および本ソフトウェアを提供される者にこれを許可することを、以下の条件に従い、無償で許諾します：

本ソフトウェアは「現状のまま」提供され、明示または黙示を問わず、商品性、特定目的への適合性、および非侵害の保証を含むがこれに限定されない、いかなる種類の保証もありません。本ソフトウェアは「現状有姿」で提供され、商品性、特定目的への適合性、非侵害性など、明示または黙示を問わずいかなる保証も行いません。

MPEG Layer-3

フラウンホーファーIISおよびトムソンマルチメディアからライセンスされたMPEGレイヤー3オーディオコーディング技術。

Mutagen

Mutagenは、フリーソフトウェア財団のGNU GPL v2の下でライセンスされています。

nod

Copyright © 2015 Fredrik Berggren

本ソフトウェアおよび関連文書ファイル（以下「本ソフトウェア」）の複製物を入手する者に対し、本ソフトウェアの複製物を使用、複製、変更、結合、公開、頒布、サブライセンス、および/または販売する権利を含むがこれらに限定されない、本ソフトウェアを無制限に取り扱うこと、および本ソフトウェアが提供される者にこれを許可することを、以下の条件に従い、無償で許可します：

本ソフトウェアは「現状のまま」提供され、明示または黙示を問わず、商品性、特定目的への適合性、および非侵害の保証を含むがこれに限定されない、いかなる種類の保証もありません。本ソフトウェアは「現状のまま」提供され、商品性、特定目的への適合性、非侵害性など、明示的か黙示的かを問わず、いかなる保証も行いません。

OpenSSL ライセンス

OpenSSL ツールキットはダブルライセンスの下にあります。つまり、OpenSSL ライセンスとオリジナルの SSLeay ライセンスの両方の条件がツールキットに適用されます。

実際のライセンステキストは以下を参照してください。

OpenSSL ライセンス

ライセンスの条件

OpenSSL ツールキットはダブルライセンスの下にあります。つまり、OpenSSL ライセンスとオリジナルの SSLeay ライセンスの両方の条件がツールキットに適用されます。実際のライセンスの文章は以下を参照してください。

OpenSSL ライセンス

Copyright © 1998-2018 The OpenSSL Project. 無断複写・転載を禁じます。

ソースおよびバイナリ形式での再配布および使用は、改変の有無にかかわらず、以下の条件を満たす場合に限り許可されます：

1. ソースコードの再配布は、上記の著作権表示、この条件リスト、および以下の免責事項を保持しなければなりません。
2. バイナリ形式で再配布する場合、上記の著作権表示、この条件一覧、および以下の免責条を、配布物とともに提供される文書 および/またはその他の資料の中に再現しなければならない。
3. 本ソフトウェアの機能または使用方法について言及したすべての広告物には、以下の謝辞を表示しなければなりません：
「本製品には、OpenSSL Toolkit で使用するために OpenSSL Project によって開発されたソフトウェアが含まれています。(http://www.openssl.org/)」
4. 「OpenSSL Toolkit」および「OpenSSL Project」の名称は、事前の書面による許可なく、本ソフトウェアに由来する製品の推奨や販売促進のために使用してはなりません。書面による許可については、openssl-core@openssl.org までお問い合わせください。
5. OpenSSL プロジェクトの書面による事前の許可なく、本ソフトウェアから派生した製品を「OpenSSL」と呼んではならず、またその名称に「OpenSSL」を使用してはなりません。
6. 本ソフトウェアは、OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアを含んでいます：

「本製品には、OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/) で使用するために OpenSSL Project によって開発されたソフトウェアが含まれています。

本ソフトウェアは、OpenSSL プロジェクトによって「現状のまま」提供され、明示または黙示の保証（商品性および特定目的への適合性の黙示保証を含みますが、これに限定されません）は一切否認されます。いかなる場合においても、OpenSSL PROJECT またはその貢献者は、直接的、間接的、偶発的、特殊、懲罰的、または派生的な損害(代替品やサービスの調達、使用、データ、または利益の損失を含みますが、これらに限定されません)について、責任を負いません； 本ソフトウェアの使用に起因する、契約、厳格責任、不法行為（過失、その他を含む）の如何を問わず、また、そのような損害の可能性について知らされていたとしても、いかなる責任理論に基づくものであれ。

本製品には、Eric Young (eay@cryptsoft.com)が作成した暗号化ソフトウェアが含まれています。

本製品には、Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)によって書かれたソフトウェアが含まれています。

オリジナルSSLライセンス

Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com)

無断複写・転載を禁じます。

本パッケージは Eric Young (eay@cryptsoft.com) によって書かれた SSL の実装です。

実装はNetscapes SSLに適合するように書かれています。

本ライブラリは以下の条件に従う限り、商用・非商用に関わらずフリーです。以下の条件は、SSLコードだけでなく、RC4、RSA、lhash、DESなど、このディストリビューションに含まれる全てのコードに適用されます。このディストリビューションに含まれるSSLドキュメントは、所有者がTim Hudson (tjh@cryptsoft.com)であることを除いて、同じ著作権条件が適用されます。

著作権はEric Youngにあり、コード中の著作権表示は削除されません。

本パッケージが製品で使用される場合、Eric Youngはライブラリの使用部分の作者として帰属表示を受けるべきです。これは、プログラム起動時のテキストメッセージや、パッケージとともに提供される文書(オンラインまたはテキスト)の形で行うことができます。

ソースおよびバイナリ形式での再配布および使用は、改変の有無にかかわらず、以下の条件を満たす場合に限り許可されます：

1. ソースコードの再配布は、著作権表示、この条件リスト、および以下の免責事項を保持しなければなりません。
2. バイナリ形式で再配布する場合、上記の著作権表示、本条件一覧、および以下の免責条項を、配布物とともに提供される文書および/またはその他の資料に複製しなければならない。
3. 本ソフトウェアの機能または使用方法について言及したすべての広告物には、以下の謝辞を表示しなければなりません：

「本製品には、Eric Young (eay@cryptsoft.com)が作成した暗号化ソフトウェアが含まれています。

使用されているライブラリのルインが暗号に関連したものでない場合、'cryptographic'という単語は省略できます:-)。

4. appsディレクトリ(アプリケーションコード)からWindows固有のコード(またはその派生物)を含む場合は、謝辞を含める必要があります：

「この製品には Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com) が書いたソフトウェアが含まれています。

本ソフトウェアはエリック・ヤングにより「現状のまま」提供され、商品性および特定目的への適合性の黙示的保証を含むがこれに限定されない、いかなる明示的または黙示的保証も否認されます。本ソフトウェアの使用により発生した直接的、間接的、偶発的、特別、懲罰的、または結果的な損害（代替品やサービスの調達、使用、データ、または利益の損失、または事業の中断を含むが、これらに限定されない）については、たとえそのような損害の可能性を知らされていたとしても、契約、厳格責任、または不法行為（過失またはその他を含む）のいずれに起因するものであっても、作者または貢献者は責任を負いません。

このコードの一般に入手可能なバージョンまたは派生物のライセンスと配布条件は変更できません。つまり、このコードを単にコピーして別の配布ライセンス[GNU Public Licenceを含む]の下に置くことはできません。

TagLib オーディオ・メタデータ・ライブラリ

TagLibはLGPLとMPLの下で配布されています。

このファイルの内容は、Mozilla Public License Version 1.1 (以下「ライセンス」)に従うものとします。このファイルの内容はMozilla Public License Version 1.1 (以下「本ライセンス」)に従います。

本許諾書の下で頒布されるソフトウェアは「現状有姿」で頒布され、明示または黙示を問わず、いかなる種類の保証も行いません。本ライセンスに基づく権利と制限に関する具体的な文言については、本ライセンスを参照してください。本ソフトウェアは、TagLib 1.5リリース (2008年2月21日) です。オリジナルコードの最初の開発者は Scott Wheeler です。本書は、Native Instruments 社の許諾を得て作成したものです。

このライセンスは、Native Instruments GmbHのライセンスです。

tlsf

Copyright © 2016 Matthew Conte

BSDLの下でリリースされました。

VST

Steinberg Media Technologies GmbHによるVST Plugin Interface Technology。

xerces.apache.org - the Apache Xerces™ Project

Copyright © 1999-2018 アパッチソフトウェア財団

Apache License, Version 2.0 (以下「本ライセンス」) のもとでライセンスされています；

本ライセンスに準拠しない限り、このファイルを使用することはできません。

あなたは、<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0> からライセンスのコピーを入手することができます。

適用される法律で要求されるか、文書で合意されない限り、本許諾書のもとで頒布されるソフトウェアは「現状有姿」で頒布され、明示的か黙示的かを問わず、いかなる種類の保証も条件も付けられていません。

このライセンスに基づく許可と制限に関する具体的な文言については、本ライセンスを参照してください。

yaml-cpp

Copyright © 2008-2015 Jesse Beder

本ソフトウェアおよび関連文書ファイル (以下「本ソフトウェア」) のコピーを取得するすべての人に、本ソフトウェアのコピーを使用、コピー、変更、マージ、公開、頒布、サブライセンス、および/または販売する権利を含むがこれに限定されない、本ソフトウェアを無制限に取り扱うこと、および本ソフトウェアが提供される人にそうすることを許可することを、以下の条件に従い、無償で許可します：

本ソフトウェアは「現状のまま」提供され、明示または黙示を問わず、商品性、特定目的への適合性、および非侵害の保証を含むがこれに限定されない、いかなる種類の保証もありません。本ソフトウェアは「現状のまま」提供され、商品性、特定目的への適合性、非侵害性など、明示的か黙示的かを問わず、いかなる保証も行いません。

zlib

zlib.h -- 汎用圧縮ライブラリ'zlib'のインタフェース バージョン1.2.11、2017年1月15日

Copyright © 1995-2017 Jean-loup Gailly and Mark Adler

本ソフトウェアは「現状有姿」で提供され、明示または黙示の保証は一切ありません。本ソフトウェアの使用に起因するいかなる損害についても、作者は一切の責任を負いません。本ソフトウェアを商用を含むいかなる目的にも使用し、改変し、自由に再配布することを許可します：

1. 本ソフトウェアの出所を偽ってはならず、自分がオリジナルのソフトウェアを書いたと主張してはなりません。本ソフトウェアを製品に使用する場合は、製品ドキュメントにその旨を明記することを推奨しますが、必須ではありません。
2. ソースが変更されたバージョンは、そのように明示しなければならず、オリジナルのソフトウェアであると偽ってはなりません。
3. この表示は、いかなるソース配布物からも削除または変更することはできません。

Jean-loup Gailly (jloup@gzip.org)

マーク・アドラー (madler@alumni.caltech.edu)

zlib ライブラリが使用するデータフォーマットは、RFC (Request for Comments) 1950 から 1952 の <http://tools.ietf.org/html/rfc1950> (zlib フォーマット)、[rfc1951](http://tools.ietf.org/html/rfc1951) (deflate フォーマット)、[rfc1952](http://tools.ietf.org/html/rfc1952) (gzip フォーマット) に記述されています。

ソフトウェア利用許諾契約

Native Instruments Japan 株式会社 により契約原文を日本語に翻訳したものです。

サードパーティのソフトウェアライセンス契約

クリプトン・フューチャー・メディア株式会社 (以下「当社」) は、契約原文 (以下「契約原文」) を日本語に翻訳したものである本契約について、翻訳の完全性を保証するものではありません。もし本契約と契約原文に相違があったときには、契約原文を優先するものとします。また、その様な相違によって損害が生じたとしても、当社は保障いたしません。契約原文および本契約は、変更することがあります。その場合当社は、本契約の最新版を当社WEB サイトにて公表するものとします。本契約に関してご質問がある場合、当社(Fax:011-222-0707 / Email: licensing@crypton.co.jp) までお問い合わせください。